

2016年5月8日

バイアコム・ネットワークス・ジャパン株式会社

全米最大級の映画とテレビの祭典「2017 MTV Movie & TV Awards」 エマ・ワトソンが最優秀俳優賞を受賞

「美女と野獣」「ストレンジャー・シングス 未知の世界」 「ヒドゥン・フィギュアズ」「Get Out」がそれぞれ 2 冠獲得 MTV で、6 月 10 日(土)21 時より放送





世界最大級のユース向け音楽&エンターテインメント・ブランド「MTV」は、5月7日(現地時間)にロサンゼルスで「2017 MTV Movie & TV Awards」を開催しました。会場にはハリウッドのトップスターから音楽シーン注目のアーティストまで多数のセレブリティが集結し、MTV のアワードらしいユーモアに溢れた華やかな一夜となりました。

MTV 視聴者をはじめとするファンの投票によって、受賞作品が決まる本アワード。今年はこれまでの映画各賞に加え、新たにテレビ部門が新設され、まさに全米で若者に支持されているエンターテインメント作品が一目で分かるラインアップとなりました。また、**各部門のノミネートは今年からジェンダーレス**となり、新たなアワードの幕開けとなりました。イベントの司会を務めたのは、人気俳優の**アダム・ディヴァイン**。昨年は、「ピッチ・パーフェクト 2」で共演したレベル・ウィルソンと『最優秀キスシーン賞』を受賞した彼が、今年はイベントの顔として会場を盛り上げました。

映画部門、テレビ部門と様々な作品が顔を揃える中、最多受賞を果たしたのは「美女と野獣」「ストレンジャー・シングス 未知の世界」「ヒドウン・フィギュアズ」「Get Out」の5作品です。

また、『最優秀俳優賞(映画部門)』には「美女と野獣」のエマ・ワトソンが選ばれ、「ノミネートが性別で分かれていない歴史上初となるこのアワードは、私たちの経験をいかに理解するか、そして共感と想像力には限りはないことを示しています。この賞を受賞した事はとても意義深いわ。」とスピーチしました。

映画シーンにおける長年の功績を称える『ジェネレーション・アワード』は「ワイルド・スピード」が受賞しました。トロフィーを受け取ったディン・ヴィーゼルは、「僕は 2002 年にこのアワードで、ポール・ウォーカーと『最優秀デュオ賞』をもらったんだ。そして 15 年たった今、仲間の全員と共に『ジェネレーション・アワード』を獲得したよ」と話しました。

また、8月に公開される「スパイダーマン:ホームカミング」の独占予告映像も公開され、オーディエンスからは歓声が上がりました。

MTV のアワードらしく豪華アーティストのライブも行われました。ピットブルと J.バルヴィン、カミラ・カベロは映画「ワイルド・スピード ICE BREAK」のサウンドトラック収録曲「Hey Ma」をパフォーマンスし、会場は大盛り上がりとなりました。また、ビック・ショーンやノア・サイラスもエネルギッシュなステージを披露しました。

イベントの模様は、MTV で 6 月 10 日 (土) 21 時半より放送します。

番組情報

6月10日(土) 21:00-23:00(初回放送)、6月18日(日) 19:00-21:00(再放送) 6月22日(木) 21:00-23:00(再放送)、6月28日(水) 21:00-23:00(再放送)

受賞作品/受賞者 (※は原題)

- Movie of the Year/最優秀作品賞(映画部門): 「美女と野獣」
- Show of the Year/最優秀作品賞(TV 部門): 「ストレンジャー・シングス 未知の世界」
- Best Actor in a Movie/最優秀俳優賞(映画部門): エマ・ワトソン「美女と野獣」
- Best Actor in a Show/最優秀俳優賞(TV 部門): ミリー・ボビー・ブラウン「ストレンジャー・シングス 未知の世界」
- Best Kiss/最優秀キスシーン賞: **アシュトン・サンダース & ジャハール・ジェローム「ムーンライト」**
- Best Villain/最優秀悪役賞: ジェフリー・ディーン・モーガン「ウォーキング・デッド」
- Best Host/最優秀司会賞: トレバー・ノア「The Daily Show」[※]
- Best Documentary/最優秀ドキュメンタリー賞: 「13TH」*
- Best Reality Competition/最優秀リアリティ・バトル賞: 「RuPaul's Drag Race」*
- Best Comedic Performance/最優秀コメディ演技賞: **リル・レル・ハウリー「Get Out**」*
- Best Hero/最優秀ヒーロー賞: **タラジ・P・ヘンソン「ヒドゥン・フィギュアズ」***
- Next Generation/ネクスト・ジェネレーション賞: ダニエル・カルーヤ
- Best Duo/最優秀デュオ賞: ヒュー・ジャックマン & ダフネ・キーン「LOGAN/ローガン」
- Best American Story/最優秀アメリカン・ストーリー賞: 「Blackish」*
- Best Fight Against the System/最優秀チャレンジ賞: 「ヒドゥン・フィギュアズ」
- GENERATION AWARD/ジェネレーション・アワード: 「ワイルド・スピード」
- Tearjerker/涙腺刺激賞: 「This Is Us」*
- Trending/トレンド賞: "Run The World(Girls)" チャニング・テイタム & ビヨンセ (「Lip Sync Battle」)
- Best Musical Moment/最優秀ミュージック・シーン賞: "You're the One That I Want" 「グリース」